

ジェイアールバス東北本部

第4号

2023年10月12日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

申1号「JR東労組バス東北本部第36回定期委員会の発言に関する申し入れ」について団体交渉を行う！②

6. (組合) コロナ禍からの行動規制緩和により十和田湖線においては、乗車定員を超えた人員を輸送している事象が発生しているから、早期改善に向けた会社の考えを明らかにすること

(会社) 乗車定員に関しては意識を持っており、高速バス2台を定員56名から62名に拡大し、一般乗合車両2台を9月末までに導入するなどして対策を講じている。八戸～十和田湖線については9月25日から予約制にすることで乗車定員輸送を行う。また、10月2日から11月16日まで「ドリーム青森/盛岡・東京号」を一時的な運休として、4行路分の人員で十和田湖線の輸送力強化を図ることとする。

7. (組合) 継続して慢性的な要員不足となっていることから車両係も含めた要員不足に向けた会社の考えを明らかにすること。

(会社) 乗務員については、積極的に募集・採用しており毎月一定数の採用がある。今年度は高校卒業生採用のため学校訪問を開始し、仙台支店、二戸支店には採用募集の掲示も実施する。車両係については高卒者の採用も含めて実施している。社員紹介制度も活用し、これまで通り継続して募集・採用を行う。また、今後カムバック制度も検討している。

8. (組合) 車両係については、更なる人材育成や技術力向上が不可欠であることから、車両整備部門の将来展望を明らかにすること。

(会社) 車両係の人材育成、技術力向上のため、昨年度より整備担当者会議を机上だけではなく、実際に技術指導も行いレベルアップを図っている。また、今年度より大型自動車免許取得費用支援も実施している。会社にとって車両係は大切な存在であり、バス修繕が出来なくなると経営にも影響をきたすため待遇改善はやっていきたいと考えている。

9. (組合) 働きがいのある職場の構築及び働きやすい職場をつくりだすため、昇職試験等においては、全社員に対し公平・公正な判断を行うこと。

(会社) 公平公正な判断をしており、決して差別はしていない。試験を受けない社員も多いが、技術専門職という管理者以外の道もつくったので、給料を上げるためにも挑戦してほしい。

**全組合員で問題解決に向け議論し、
働きがいのある職場をつくり出そう！**

